

さあ!中間試験だ 自分の可能性に挑戦しよう!

—中間試験対策勉強法—

①できる限りはやめに、試験日・各教科の試験範囲をつかむ

何を勉強すればいいのか? それを知ることが大事です。定期試験はテストの範囲がはっきりしているので、準備を十分(にしておれば、高得点をとることはそんなに難しいことではありません。皆さんに「今度の中間テストの日はいつ?」「今度の試験範囲どこ?」と聞くと、即座に答える人はおよそ成績の上位の人が多くいます。試験2週間前だというのに、試験日さえも即答できない人が多いです。これでは試験に対する意識が低すぎます。

試験は自分の今の力を試してくれる絶好の機会です。まずは試験日、各教科の試験範囲をしっかりと頭に入れておきましょう。



②ノートをきちんと整理

中間テスト必勝法は何か?

中間テストでは、基本的に学校で学んだ範囲がそのまま試験範囲になります。ノートをしっかり整理して、自分のわからないところを見つけ、それを補強することが第一。次に、問題ほとんどは、「整理と研究」などの補助教材から出されることが多い。これをとことんやり尽すことです。

③家庭学習は計画的に

中間テストぐらい一夜漬けでできるとたかをくくっている人が多くいます。しかし、これでかり(いい点がとれたとしても、本当の学力は身につけません。やはり高得点を狙うためには、**準備に時間をかける必要があります**。よく「試験前(には何時間勉強すればいいですか?」という質問を受けることがあります。答えは一つ「覚えられるまで何時間でもやれ」です。なぜならば覚える時間に個人差があるからです。覚えるまで時間のかかる人は、目で見て、口を使い、手で書いて覚えると効果が倍増します。目で見て覚える人が多いと思いますがこれでは、やったことがあまり身につけません。

テスト勉強の目安としたら、試験直前なら**1日3時間**は学習時間を確保しましょう。**90分で1教科**をするつもりで、**1日に最低2教科**。今日は国語と数学とか、できれば文系科目と理系科目を1教科ずつすれば教科のバランスはとれます。**休日は最低でも6時間**。午前に数学90分、午後に社会を90分、夜には英語を3時間とか……。自分で学習計画を立ててそれを実施することです。とにかく行き当たりばったりに勉強するのはやめましょう。



④家でできないようなら塾に来て自習

自分の家(にいと、テレビなどの誘惑が多くて勉強に集中できない。そんな時は塾(に自習(に来るといいです。しかし、塾(に来ててもガラガラと友達と話しているようで周りの人に迷惑もかかりますし、勉強する意味もなくなります。塾(に来てても何の科目を勉強するのか、何時まで勉強するのかなど目的意識をもってテスト勉強(に取り組んでください。

⑤中間試験に取り組む姿勢

「どうせ僕は頭が悪いんだから」こんなことを言ってまるで勉強しない人もいます。無駄かどうかやる前から決めつけてはどうにもなりません。勉強は自分へのチャレンジです。やればやるほど自分の可能性は広がっていきます。「頭が悪い」はただ単(に努力することが嫌いな人が使ういい訳(に過ぎません。確かに飲み込みがいい人と悪い人というのがあります。しかし、努力で埋めきれないほどの差があるとは思えません。むしろ、飲み込みがよい人は自分であまり努力をしないため、高校(になって授業内容が難しくなるとずるずると成績を下げるケースが多くあります。まずやってみることで。

(塾長 細井俊彦)

◎中間試験対策強化授業

□宝殿・浜の宮・播磨南中 ★試験日 **10/14(木)・15(金)**

☆強化授業日

10/13(水)・14(木) 6:00~9:00

□別府・山手・平岡南・中部中 ★試験日 **10/18(月)・19(火)**

☆強化授業日

10/16(土)・18(月) 6:00~9:00

□鹿島中・神吉中 ★試験日 **10/21(木)・22(金)**

☆強化授業日

10/20(水)・21(木) 6:00~9:00

□志方中 ★試験日 **10/27(水)・28(木)**

☆強化授業日

10/26(火)・27(木) 6:00~9:00

◎休業のお知らせ

10/29(金)・30(土)は第5週目(につぎ塾(はありません。

◎授業実施(について

10/11(月)体育の日は中間試験(に近い(ため授業(を実施(します。

